

## クレディ・スイス：エジプト株のオーバーウェイト継続を推奨

クレディ・スイスは2006年10月26日以来、EMEA（ヨーロッパ・中東・アフリカ）地域の株式ポートフォリオのエジプト株のウェイトをオーバーウェイトとしてきた。（当初はベンチマークに対して20%のオーバーウェイトとし、2008年6月5日に10%のオーバーウェイトへ引き下げた。）重要なものは、引続きエジプト株式はEMEA地域の中で最も安定していることであると分析している。

### エジプト株をオーバーウェイトとする10の理由

- (1) EMEA地域において2009年/2010年度も引続き最高の経済成長率が達成可能
- (2) 力強い不動産セクター
- (3) 低い為替リスク
- (4) 世界経済回復からの恩恵
- (5) 中東地域における人口増加によって、製造業を中心とする成長期待
- (6) 銀行セクターの高い成長力
- (7) エジプト中央銀行による積極的な金融政策
- (8) 複数の指標が裏付ける割安な株価水準
- (9) 新興国市場の中で最も低いベータ水準クラス
- (10) ほとんどの新興国ファンドが、エジプト株のウェイトをアンダーウェイト

一方で、リスクに関しては：

- (1) 食品の輸入比率が高い
- (2) 一部企業の収益モメンタムの減速
- (3) 企業の海外売上比率が高い
- (4) 安定した政治の継続

エジプト株の水準は、実績値ベース、及び今後12ヵ月間の予想収益ベースでも割高感は見当たらない。IBESの今後12ヵ月間の予想収益ベースでのPERは9.7倍で、過去10年間の平均値と同水準である。一方、MSCI EMF指数比では、過去10年間の平均13%ディスカウントに対して23%のディスカウントと割安で評価されている。

■当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果および市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は投資家の皆様にエジプト市場のご理解を高めて頂くために作成した資料であり、証券取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。また、特定ファンドの勧誘、販売を目的としたものではありません。